

昭和

議会だより

第

83

号

平成29年1月25日 12月定例会

＜群馬県昭和村議会＞



はばたけ 98人の新成人

Contents

- 2 年頭あいさつ
- 3～7 12月定例会
- 8～11 村の姿勢を問う
- 12～13 議員出前懇談会
- 14～17 中学生議会





年頭あいさつ



賀正



議長
加藤 生

皆さん、明けましておめでとうございます。平成29年の新春をご家族お揃いで、健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

このたびの議長改選に伴い、はからずも議長に選任されました。もとより浅学非才な私ではありますが、議長という重責を全力で努めたいと思っておりますので村民皆様方のご指導・鞭撻をよろしく願います。

今、村では少子高齢化が進むなか若い人に残ってもらう魅力ある村。そして、自然災害に備えての減災等に繋がる施策や道路始め水道等のインフラ整備など将来を見据えて村民皆さんが夢と希望の持てる村づくりに努力をしたいと思えます。

村民皆様方のご協力を心よりお願いしまして就任の挨拶とさせていただきます。



副議長
兵藤 喜孝

新年、明けましておめでとうございます。村民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年12月に議会構成が替わり、副議長の職に就かせていただき、大変重責を感じております。微力ではありますが、昭和村発展のため、全力で頑張る所存であります。

今年は、村政の羅針盤である「第5次総合計画」がスタートして3年目を迎えます。あらためて村の特性・資源、「村民が元気な村」、「やさしい王国・農業立村」、「美しい村」、「首都圏が身近な村」、「安心安全で住みよい村」を見つめ直し、可能性や魅力を最大限に生かす取り組みを進めることが大切であります。

そして、人口減少が進む中、「人・モノ・情報」を呼び込むという新たな発想で、昭和村の未来を創生していくことが求められているのではないのでしょうか。

また、議会では村民の皆様の意見を村政に反映させることを目的に議員出前懇談会を行い、「開かれた議会」を目指し、なお一層の努力を尽くす所存であります。

今後とも、村民皆様のご指導、ご協力を心からお願い申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。

退任のあいさつ



前議長
高橋 昇三

議長退任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

思い返せば2年前、いくつかの思いを胸に大役を任されて、あっという間の2年間でした。もともと浅学非才

な私が大過なく任期を全うできたのは、議員各位、執行部の方々、多くの村民皆様のご指導とご協力のおかげと心より感謝を申し上げます。

諸問題解決のため、議員全員で考え行動する議会を目指して活動を行ってきました。基幹産業が農業の村、県下では昭和村は元気があっていいねという評価をいただいております。

す。また、これからのグローバルな時代、農業がさらなる発展をするため昭和村ブランド確立を願ひ、農家の担い手の若者と相談を重ねているところであります。

村には一流企業も進出しており、各界で活躍をしておられる方も数多くおられます。皆様のお知恵もお借りできれば村の発展も続くのではないのでしょうか。夢の持てる住みよい昭和村を目指し、議会に対し村民皆様のさらなるご指導とご協力をお願い申し上げ、御礼と退任の挨拶とさせていただきます。

12月定例会

12月定例会は、12月7日から15日までの9日間の会期で開催されました。議案13件、発議2件が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。また、一般質問では4人の議員が村の姿勢を問いました。

議会の委員会構成が変わりました

議員改選後2年が経過し、任期満了に伴い委員会構成が次のとおり変わりました。

議会運営委員会 ◎高橋 昇三 ○藤井 貞充 藤井 富夫 加藤 美昭 林 祐司	総務民生常任委員会 ◎藤井 富夫 ○高橋 隆雄 林 幸司 藤井 貞充 藤井 照明 加藤 生	文教産建常任委員会 ◎加藤 美昭 ○林 祐司 高橋 昇三 永井 一行 横坂 末吉 兵藤 喜孝	議会広報編集特別委員会 ◎藤井 貞充 ○高橋 隆雄 永井 一行 横坂 末吉 林 祐司 藤井 照明 兵藤 喜孝 加藤 生
村づくり対策特別委員会 ◎永井 一行 ○藤井 貞充 議員全員 ○…委員長 ○…副委員長	総合開発対策特別委員会 ◎林 祐司 ○藤井 照明 議員全員	議会選出の消防委員 藤井 富夫 高橋 隆雄	

た議案

議案	主な内容	結果
第44号	議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 平成28年12月1日から適用 期末手当の額を0・1月分増	可決全員
第45号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正 平成28年12月1日から適用 期末手当の額を0・1月分増	可決全員
第46号	職員の給与に関する条例の一部改正 平成28年12月1日から適用 勤勉手当0・1月分増など	可決全員
第47号	税条例の一部改正 住民税延滞金の試算期間の見直し及び一部医薬品購入費が医療費控除の対象となる。	可決全員
第48号	国民健康保険税条例の一部改正 特例適用利子等及び特例適用配当に係る所得について規定の整備を行うもの。	可決全員
第49号	平成28年度一般会計補正予算(第6号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億4286万3千円を追加。歳入歳出それぞれ44億945万円とする。	可決全員
第50号	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億1666万6千円を追加。歳入歳出それぞれ14億5506万円とする。	可決全員
第51号	平成28年度簡易水道特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ80万円を追加。歳入歳出それぞれ1億3565万7千円とする。	可決全員

村長提出議案

議案第44号、45号、46号

人事院勧告により、0・1月分の期末手当等が増えることとなった。

議案第47号、48号

税条例の一部改正について、一部医薬品購入費が医療費控除の対象となる。特定一般用医薬品（コンタック鼻炎Z、ガスター10、ロキソニンS、ダマリンL等）。再生可能エネルギー発電設備等に係る特例措置等の改正。

議案第55号

村職員が育児休業をとりやすい環境を進めるための改正。

議案第56号

議案第55号に準じて地方公務員の介護支援に係る改正。

人事

選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

任期満了に伴い選挙を行った結果、次の方々が当選されました。

選挙管理委員



古澤 昇さん
(松ノ木平第二)



松井文雄さん
(三ツ谷)



林 雄一さん
(生越)



根岸満雄さん
(池原)

選挙管理委員補充員

眞下直治さん(鎌沢)
堤 裕順さん(入原下組)
星野博信さん(追分)
高橋克彦さん(吹張)

提出され

議案	主な内容					結果
	第52号	第53号	第54号	第55号	第56号	
	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ839万8千円を追加。歳入歳出それぞれ7億8407万2千円とする。	平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出予算の総額からそれぞれ6万8千円を減額。歳入歳出それぞれ7857万8千円とする。	監査委員の選任同意について 兵藤喜孝議員を監査委員に選任する。	職員の子育支援に係る改正 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	介護を行う職員の介護休暇の改正	可決全員
議案	主な内容					結果
	第2号	第3号	第2号	第2号	第2号	
	議事委員会条例の一部改正 常任委員の任期の改正	「森林・林業基本計画」の推進を求める意見書 国に森林資源の循環利用の確立等、森林・林業施策の推進が図られるよう強く要望するとし、意見書を提出することとした。	議事委員会条例の一部改正 常任委員の任期の改正	議事委員会条例の一部改正 常任委員の任期の改正	議事委員会条例の一部改正 常任委員の任期の改正	可決全員
	選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について					可決全員

議会の動き

10月

- 23日 ●議員出前懇談会(貝野瀬構造改善センター)
- 25日 ●議員出前懇談会(JA南部支店)
- 26日 ●利根郡定例議長会
- 28日 ●議会全員協議会
●群馬県町村議会議員研修会(吉岡町)
- 31日 ●議員出前懇談会(大河原住民センター)

11月

- 3日 ●村内バレーボール大会
●農産物等盗難防止パトロール隊出発式
- 4日 ●秋の道路愛護巡視
- 7～8日 ●議会広報編集特別委員会視察(山形県庄内町)
- 9日 ●第60回町村議会議長全国大会(東京都)

12月

- 14日 ●中学生議会
●利根郡定例議長会
●広域圏定例議員協議会
●利根沼田学校組合議会議員協議会
●農産物等盗難防止パトロール
- 21日 ●農産物等盗難防止パトロール
- 22日 ●群馬県議会広報研修会(前橋市)
- 23日 ●村文化祭
- 25日 ●利根沼田学校組合議会定例会
●群馬県知事との懇談会(前橋市)
- 28日 ●議会運営委員会
●議会全員協議会
- 1日 ●昭和村の農業の将来を考える意見交換会
- 2日 ●文教産建常任委員会視察(神奈川県横浜市)
- 6日 ●農業振興地域整備促進協議会
- 7日 ●本会議(初日)
●議会広報編集特別委員会

- 8日 ●議会全員協議会
- 12日 ●総務民生常任委員会
- 13日 ●文教産建常任委員会
- 15日 ●本会議(最終日)
- 19日 ●議会広報編集特別委員会
- 28日 ●仕事納め

1月

- 4日 ●仕事始め
- 6日 ●議会広報編集特別委員会
- 7日 ●村消防団出初め式
- 8日 ●村成人式
- 9日 ●村賀詞交歓会
- 12日 ●議会広報編集特別委員会
- 13日 ●いじめ防止子ども会議
- 17日 ●群馬県市町村トップセミナー(前橋)

総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

「昭和南学童クラブ」教室増設

12月12日に行われた総務民生常任委員会では、村内2ヶ所の施設の視察を行った。

はじめに、特別養護老人ホーム「菜の花館」を訪れ、施設長から入所状況や施設の設備について説明を受けた。現在、特養は満床状態(定員70人)で、平均年齢85・5歳、平均介護度は4・1とのこと。平成27年に介護保険の制度改正が行われ、入所条件が「要介護度1以上」から「要介護度3以上」へと引き上げられたが、平成28年3月末時点ですでに入所している方は継続して利用できるとの説明があった。

次に、昭和南学童クラブ及び通級指導室を視察。昭和南学童クラブでは、平成23年時点での児童数30人から7人増加により現在37人、また来年度更に児童数が増えることが見込まれるため、教室を増やす施設改修が必要と説明があった。隣



来年度は広い教室で

接している通級指導室を学童クラブの教室として、会議室として使用していた教室を通級指導室へと改修を行う予定。

各施設視察後は、役場会議室で所管する事項等について村当局へ質問し、説明、調査を求めた。

- 村内保育園の保育料について
- 防災の避難場所として指定している施設等のトイレ洋式化
- 消防団の補助金について
- 寡婦控除のみなし適用について

全員協議会

10月・11月・12月に行った全協での協議事項は、以下のとおり。

10月28日

- (1) 別荘地への路線バス乗り入れについて

村内では、路線バスが永井線、中野・生越循環線、赤谷・桜循環線の3路線運行されています。別荘地への乗り入れは赤谷・桜循環線で、利用者が事前に電話連絡をして利用します。(オンデマンド方式)

平成29年4月1日より試行運行します。

- (2) 水道施設の長寿命化計画について

村内にある、北部・中央・東部・南部の4つの簡易水道施設について建設課より機能診断結果の報告がありました。早急に改善しなければならぬのが、南部簡易水道の浄水施設です。

11月28日

- (1) 利根沼田文化会館大規模改修工事について

利根沼田文化会館は築41年が経過しており、耐震性もなく老朽化が進んでいるため改修工事を行います。負担金試算額は8億5381万円で、内訳として均等割10%、人口割り90%です。

- (2) 防犯カメラの設置について

村内には新たに、東小学校前・昭和中学校正門前・大森神社前の信号・追分下の信号・赤谷下の信号・赤城原の信号・赤谷上の信号の合計7箇所に防犯カメラが設置されました。

現在の村内設置数は、全部で20箇所です。

- (3) 道の駅「あぐりーむ昭和」の回廊中庭整備について

毎年4月29日「昭和の日」にイベントが行われるス

文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

請願書2件を採択、1件を継続審査

●受理番号36

追分区長より提出された「土砂災害による被害地域の水路及び道路改修工事についての請願書」を審査。

今夏、相次いだ台風襲来によって被害を受けた土砂災害対策についての請願。区長を中心として地区内に水害対策代表委員を4名置き、その中で検討した地区内3カ所の対策について説明を受けた。それぞれに地元ならではの対策案があり、全会一致で採択。

●受理番号39

貝野瀬代表区長他3名より提出された「貝野瀬地内の池替戸、上原線舗装改良を求める請願書」を審査。

水道工事・下水道工事後、道路を埋め戻すもそこが陥没。隆起し雨水の流れや交通等に支障をきたしているとのこと。現地確認、説明を受け審査の結果、全会一致で採択。

●受理番号37

下宿区長より提出された「上野、関屋線の道路拡張に関する請願書」を審査。地域の生活道路でありな

がら道幅が狭く、亀裂・損壊が見られ、民家への雨水の流入等があり改善は必要。しかし、傾斜地のため拡張または新設、いずれも想像以上の用地確保が必要であるため図面を作成し、もう一度地権者と協議すべき、このことから全会一致で継続審査。

総理大臣、衆参議長、各省大臣に意見書を提出

●受理番号38

「森林、林業基本計画の推進を求める意見書提出についての陳情」

森林は、国民の安心、安全、国土環境を守る重要な共通財産。国は、森林資源の循環利用の確立、森林、林業施策の推進。H29年度概算要求で計上された予算額の確保等の実施を強く要望する。と言うもので、農山村地域の活性化促進に寄与する。このことから全会一致で採択、本会議において議長名で総理大臣、衆参議長、各省大臣宛てに意見書を提出することを議決。

テージが整備されます。

(4)道の駅の法人化に向けた出荷者説明会について

平成29年4月1日より、株式会社あぐりーむ昭和として運営をスタートするための出荷者説明会のスケジュール等について説明がありました。

12月8日

(1)ふるさと納税 返礼品事業について

総 額	件 数
5,792万円	2,459件

返礼品ベスト5

商 品	寄 付 額
キャノン カメラ	2,050万円
キャノン プリンター	2,040万円
とうもろこし	523万円
肉 類	349万円
はちみつ	223万円

平成28年4月～10月までに全国各地から納税して頂いた内容について報告がありました。

村特産の野菜は26万円、こんにゃくは11万5千円と人気がありませんでした。さらなるPRが必要です。寄附金は納税者の意向に添って下記の事業で活用さ

れます。

◎全国から納税があります。が村の納税も当然減ります。

◎使うお金の約半分は村のお金です。

(1)教育、文化づくりに関する事業	1,278万円
(2)健康、福祉づくりに関する事業	1,178万円
(3)自然、生活環境づくりに関する事業	844万円
(4)農業、産業振興づくりに関する事業	930万円
(5)その他村長が必要と認めた事業	1,563万円

(2)村有財産貸付契約(太陽光発電所建設)について

◎賃借人…コムシスクリエイト(株)(東京都品川区)
◎所在…昭和村大字川額3716番4 ほか28筆
◎面積…6080.5㎡
◎賃料…70円/㎡×6080.5㎡426万円
◎賃貸借期間…平成29年2月1日～49年1月31日

(3)昭和インター線建設に伴う県道の移管について

森下の信号からJASTAンド付近の信号までの間約650m

消防団員定数確保が大変では

村長 有識者の意見を聞き必要な対応



永井 一行 議員

問

人口減、少子化の中314名の定員を維持確保をしているのは関係者の努力と御苦労が想像できるが、定数の見直しを検討すべきではないか。

答 村長

以前、審議会を設立し、分団の再編定員数等を審議した経緯があります。今後も実情を見極め、定数等の諸問題について有識者の意見をいただき、必要に応じた対応を図っていきたいと考えております。

問

団員・家庭への負担の軽減や待遇の改善等を検討すべきと考えるが、村長の考えを伺いたい。

答 村長

今年度、活動服を更新したが、今後もポンプ操法用施設の整備、装備等の充実を図り、負担を少しでも軽減できるよう検討し、出動手当等の待遇

改善についても考えていきます。

問

自主防災という意識を住民に持つてもらうための取り組みが必要ではないかと考えている。そのようなことが消防団の負担軽減にも繋がると思うが。

答 村長

自主防災組織を設立し、避難訓練を実施している地区もあります。自主防災に対する理解を深める等、消防団の負担軽減に繋がる活動に取り組んでいきたいと考えております。



消防団出初式



藤井 照明 議員

自然災害対策のために 雨量計設置を

村長 雨量計 村内 3 ヶ所に設置



測定器



役場屋上に設置されている雨量計

問

最近では、突然の地震や豪雨・豪雪等、大規模な自然災害が各地で発生しています。村でも9月に発生したゲリラ豪雨では、村道や畑、農作物が流されるなど、とても大きな被害を受けました。

自然災害はいつどこで起こるか予想が困難です。しかし、村内全域に

答 村 長

雨量計を設置し、降雨の状況を管理・把握しておくことで、どのような状況で災害が起こるか想定することもできると思います。村の雨量計設置の現状と今後の対策について村長に伺いたい。

が、老朽化や制度不足の故障等により、現在稼働している雨量計は役場の屋上にあるものだけという状況です。

村周辺には、県で設置した雨量計が生越と多那の境界、日本カーリット赤城工場付近、そして綾戸橋付近の3ヶ所にあります。大雨警報発令時に素早く状況を把握し、正

確な情報を村民へ発信できるよう、役場を含め村内3ヶ所への設置を計画し、安心安全な村づくりを行っていきたいと考えています。



兵藤 喜孝 議員

大雨対策は重要課題

村長 計画的に対策を

問

村でも、今年8月と9月に大雨によって農地・農作物が流され、舗装道路が破損する等の被害を受けました。

この先、ゲリラ豪雨等、100ミリを超す大雨が降る可能性が高まっている中で、村としても大雨対策は重要な課題ではないか。

答 村 長

村としては、過去の被害発生状況等を踏まえ、村全体の災害対策を構築していきたい。

地図上での位置確認や周辺の住宅状況や事業費を踏まえ、計画的に関係機関と連携を図り、対策を講じたいと考えております。

問

雨水の流末処理について、どのエリアの雨水がどの沢に流れ込んでいるのかを把握することが大切だと考えている。

そして、大雨の対応が必要な場所や道路、また

側溝構造物等の問題箇所の調査を行い、雨水の流末処理と組み合わせる面化を願うが。

答 村 長

面化については、村には航空写真がありま

す。今後、最新版を用意して、そういったことの対応ができるか検討をしていきたいと思います。



大久保沢沿い(入原)



林 幸司 議員

保育料無料化など 村長公約の実現は

村長 財政状況やバランスを考慮し
検討していきたい



元気に育て昭和の子

問

あと1600万円で保育料の完全無料化が、3400万円で学校給食費の無料化ができます。

答 村 長

本年度より、子育て支援金、おむつ購入助成、保育料2人目以降の無料化の3事業全て拡充。

答 教育長

完全無料化については、検討していきたいと考えています。

県内35市町村では、4町村が給食費を完全無料化、19市町村が一部補助を実施。さらに来年度から無料化を検討しているところもあります。保護者の負担軽減へ、村長に情報提供を行い協議していきたいと思っています。

問

来年度から国基準が2倍となる入学準備金は太田市のように3月支給へ拡充・改善を。クラブ活動費など国基準どおりの支給を求める。

答 教育長

就学援助認定者は20人前後で推移。援助を必要とする時期に速やかに支給してまいりたい。

就学援助の拡充と部活動の改善を

国基準12項目の内、クラブ活動費など3項目は国が追加したのに対象とせずにきました。

部活の中体連基準は、原則で土日の1日は休み、休日の練習は平日など。

昭和中の勤務時間外部活指導は土日で平均7時間、改善に努めてまいります。

TPP 批准阻止への対応は

問

多国籍企業がもうけるためのルールづくりであり、農業が破壊され、食の安全や環境がおびやかされる協定です。

答 村 長

輸入農産物の増加が経営を脅かすことにならないよう、国の動向を注視していきます。

トランプ氏は、2国間協定でTPP以上の譲歩を迫る作戦。いま承認すれば、さらなる譲歩を迫られることは明らかです。あきらめずに断固反



大河原住民センター



貝野瀬構造改善センター



松ノ木平第一住民センター

開催日	開催場所	参加者数
10月17日(月)	川額集落センター	8人
10月18日(火)	地域活性化センター	3人
10月21日(金)	松ノ木平第一住民センター	19人
10月23日(日)	貝野瀬構造改善センター	23人
10月25日(火)	JA南部支店	10人
10月31日(月)	大河原住民センター	18人

議員出前懇談会

議会を身近に感じてもらい、村民の意見を村政に反映させることを目的に10月17日から31日にかけて、議員出前懇談会を村内6会場で実施しました。

81人の方が参加、村政全般にさまざまなご意見やご要望をいただきました。

総務課

- 各避難所に備蓄品を備えていただきたい。
- 災害時に、携帯電話やメールなど、何も持っていないお年寄りへの対応や連絡方法の体制が整っていない。

企画課

- 昭和村のホームページを更新してほしい。
- お年寄りが、一人で買い物にも行けない買い物難民がでてる。オンデマ

ンドバスの導入を考えてほしい。

保健福祉課

- 保育園は、土・日・祝日も預かってもらえる体制をお願いしたい。
- 再婚しても子ども3人なら、3番目の子どもは第3子とみなし、保育料を免除していただきたい。

産業課

- 鳥獣害の被害が多く対策を考えてほしい。
- 堆肥などの悪臭がひどいので何とかしてほしい。

建設課

- 住宅補助金の対象者は納税義務者に限らず名義が誰でも適用して欲しい。
- 採草地からの雨水対策を考えていただきたい。
- 利根中央病院へ繋がる橋を建設してほしい。

議会では今後も出前懇談会を行い、皆さんとの対話を村政に反映させ、より良い村づくりを実践していきます。多くの皆さんの参加をお願いします。



村民の要望を当局と協議

各会場の主な内容

- ①村の入口に「いらっしゃいませ」の看板があってもいいのではないかな。
- ②緊急避難場所への洋式トイレの設置を早急にお願いしたい。
- ③災害時にどこへ避難をしたら良いかわからない。
- ④村のブランド化を進めるべきだ。
- ⑤村営の宿泊施設を建設すべきだ。
- ⑥他所の地区では防災組織は発足しないのか。
- ⑦村は災害時のシミュレーションはできているのか。災害時を想定した訓練が必要だ。
- ⑧村内で行方不明者が出たが、高崎等では8,000円でGPSをつけるサービスがある。そのような対応を村では検討しているか。
- ⑨4、5月のドロクロ被害が自宅に及ぶ。作業者は仕事が終われば帰るが、被害を受けるのはその地域の住民だ。

11月7日、議会広報全国コンクールで3年連続上位入賞を果たしている山形県庄内町議会へ視察研修に行きました。議会広報のレベル・編集への姿勢等、資質の違いを感じながらも意欲の湧く研修をさせていただきました。



庄内町議会

広報編集特別委員会視察研修会

群馬県議会広報研修会

- 11月22日、群馬県市町村会館において、編集アドバイザーの芳野政明氏による
- ・議会広報発行の異議について
- ・決定「後」の執行段階の行政広報に対し、決定「前」の審議状況の報道が議会広報の役目であること
- ・読まれ伝わる紙面作り等について研修しました。

視調話

視察・調査・トピックス

群馬県町村議会議員研修会

10月28日、群馬県町村議会議員研修会が吉岡町文化センターで行われました。

講演Ⅰ

防災システム研究所 所長 山村武彦氏による「自助・近助・共助の講演を聴きました。

講演Ⅱ

外交ジャーナリストで作家の手嶋龍一氏による「動乱の21世紀を読み解く 中国の台頭と日米同盟」と題して

文教産建常任委員会視察

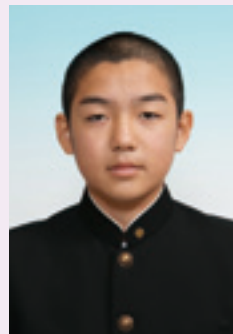
12月2日、文教産建常任委員会で横浜市港湾局を訪れました。港湾局職員より横浜港の概要や旅客・貨物輸送と港湾を取り巻く情勢について説明を受けた後、船上より横浜港を視察しました。

中学生議会 1組



平成28年11月14日に第12回中学生議会が役場議場において開催され、中学生が本番さながらの一般質問や提案を行いました。

高橋 巨輝



質問 現在、お年寄りの方々にお弁当の販売をしています。そのサービスは買い物に行くことができないお年寄りの方々に行き届いていますか？

加藤 祐太



提案 村内のお年寄りの方々の家をまわって、移動販売を行うのはどうでしょうか？
地域のお店と協力して商品をそろえることで地産地

消を促すことができ、また販売時にコミュニケーションがとれるので元気を届けたり、安全や健康を確認することができると思います。

答弁(村長) 現在、昭和村

においては、社会福祉協議会に依頼して、一人暮らしのお年寄りにお弁当を自宅に週2回、届けています。栄養管理においてきちんと食事をしているかと、安否確認も行っています。

生津 栞



質問 総合グラウンドを利用したイベントはありますが、片品川沿いを利用したイベントを行う予定はありますか？

石井 裕菜



提案 私たちは、自然が豊かな昭和村の川に注目してみました。川の上に空気で膨らませられる水上アスレチックを提案します。今の子供達に足りない自然とふれあう機会が増え、自然への興味を持たせることができると思います。昭和村は昨年度、約53万人と利根郡の中でも観光客数が一番少なかったようです。このような活動をすれば昭和村に訪れる観光客も増えると思います。

答弁(村長) 片品川を利用

したイベントとしましては、以前、カヌー教室を行ったことがありましたが、現

段階では計画しておりません。

水上アスレチックを取り組むには、規模によっては多額の費用が発生することや、安全確保の観点などから、今後、設置の可能性について調査していきたいと考えております。

中島 百絵



質問 昭和村では10月に昭和の秋まつりを開催していますが、昭和の秋まつりにより多くの人、県外の人に来てもらう工夫はしていますか？

保坂 駿介



提案 私たちは、昭和の秋

まつりを生かして観光客を増やしたいと考え計画を立ててみました。

赤城林間学園に宿泊し1泊2日で行います。募集方法はチラシや、広告を作り、大都市(東京、千葉、横浜)に配ります。

リング、ブドウの収穫体験や林間学園でのバーベキューなど、来てくれた人みんなが仲良くできたらと思います。

次の日は、午前5時起床、レタスの収穫体験後、あぐりーむで買い物をして解散。ツアーに参加してくれた人が帰ってから昭和村の良さをひろめてくれることで、昭和村の発展につながり、来年、再来年とツアー参加者が増え、この昭和村をよりよい村にすることができると思います。

答弁(村長) 昭和の秋まつりは、毎年、おおぜいの来場者でにぎわっています。今後、内容の充実や、ピール活動の範囲を広げていきたいと考えております。

「昭和の秋まつりツアー」ですが、昭和の秋まつりを中心として、リング、ブドウ、レタスなどの収穫体験や、赤城林間学園でのバーベキュー、道の駅での買い物等々、長時間にわたる昭和村で滞在していただくための方法が盛り込まれており、とても参考になりました。

「中学生議会を振り返って」

生方 愛結



私は議長を務めさせていただき、議会の知らないことをたくさん知ることができました。まず、議会をしている最中の空気です。ぴりっとした感じで、なんとも言えないような空気でした。不安があつてとても緊張しましたが、終わったあとは達成感がすごくありました。

村長さんや教育長さん

は、とても丁寧に分かりやすく答弁をしてくださいました。資料や写真などを見せていた中学生に対して「分かりやすい資料をありがとうございます」などと褒められているような感じがして嬉しかったです。

中学生が昭和村をより良い村にするために考えた提案が、もしこの先、実際になつていたらとても嬉しいです。村の人や観光客にも喜んでもらえると思います。

中学生が昭和村をより良い村にするために考えた提案が、もしこの先、実際になつていたらとても嬉しいです。村の人や観光客にも喜んでもらえると思います。

議会とは、誰かのためにその誰かがより良い生活を送るためにあるんじゃないかと私は思いました。人が困らないように、少しでも不満を減らすために、代表者が意見を出して提案をすると思います。だから議会というものはなくてはならないものだと思います。私にとってこの経験はとても良いものとなりました。議会で得たことを今後の自分に生かすことができました。良いです。



中学生議会 2組

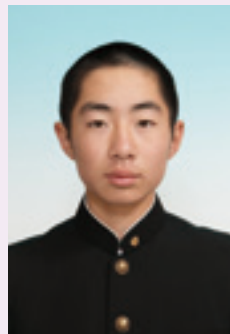


あおき 郁乃
あやの



質問 現在、村には何棟のアパートがあり、その人を呼び込むためにどのような対策をしていますか？

いづつか 飯塚 樹
たつき



質問 住み安い環境を整えるために、まずはアパートなどの住める場所をつくるべきだと思います。

昭和村の地価は沼田市の約3分の1です。地価が安い分、アパート自体にお金をかけて、広くて快適、それでいて安く住みやすいアパートを作ってはどうか。

また、入居者専用の家庭菜園スペースをつくりま

す。農家の人々にも栽培のアドバイスなど協力してもらい、農業の楽しさを知ることができ、ほかにはない新しいアパートを作ることができます。

人口増加のために、昭和村の良さを生かしたアパートを作ることを提案します。

答弁(村長) 本村で把握している村内のアパートは、

世帯が入居契約できる数で約200戸あります。

また、村が借上賃貸住宅事業を行っているアップルタウンについては、入居者募集など、呼び込むための対策を広報や村ホームページで行っております。

本村では、家賃の一部を補助する借上げ賃貸住宅事業を実施しており、大変好評をいただき、現在は、満室状態にあります。

ご提案の家庭菜園付きのアパートなど住める場所をつくることについては、需要者側のニーズを取り入れた、よいご提案です。で、民間事業者が取り入れれば、さらに借り手も増え

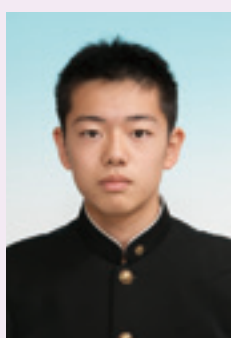
活性化につながると思います。

わくい 優太
やうた



質問 春にはハーフマラソン、秋には秋まつりがありますが、夏に行っているイベントを私たちは知りません。何か夏に行うイベントの予定はありますか？

かとう 大貴
だいき



提案 夏に赤城林間学園の近くの土地に野外ステージをつくり音楽フェスティバルを開いたらどうでしょうか。歌手だけではなく、ピアノやギターやヴァイオリンなど音楽に関わっている人たちを呼びます。夜に

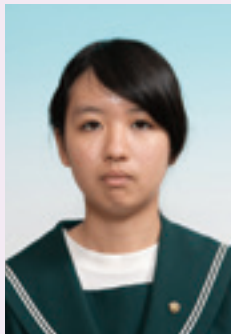
は、きれいな夜空の下で音楽を聴けてロマンチックだと思えます。群馬県内では、みどり市・太田・高崎・前橋で音楽フェスを行っていますが、自然が豊かな昭和村で音楽フェスを開いて観光客を集めてみてはどうでしょうか。

答弁(村長) 夏のイベントとしては、「望郷ライン・センチュリーライド」が総合運動公園を主会場に開催されています。毎年約7百人から千人の自転車愛好家が参加しています。

夏に音楽フェスティバルを開いたらどうかのご提案ですが、自然が豊かな昭和村で音楽フェスティバルを開催することで、若者から高齢者までが、楽しむことができ、すばらしい提案だと思います。

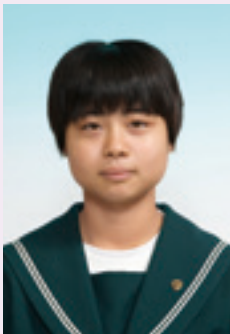
昭和村の食材等を活かし、若者から高齢者までが楽しむことができるようなイベントを、考えていきたいと思えます。

宮城 亜美



質問 トイレを改修工事する予定はありますか？

山田 友羽



提案 私たちは、学校のトイレを洋式にすることを提案します。

10月4日の上毛新聞に公立小中学校の洋式トイレの普及率が掲載され、昭和村は29%で最下位だということがありました。またこの昭和中学校は災害時の避難所になっていて、災害が起ったときは、子供やお年寄りが多く利用すると思えます。そのような時、子供やお年寄りは和式トイレをすぐく不便に感じると思

いませんか？

また、私たちの学校のトイレは、においが気になる、という人が約90%いました。

このようなことから、私たちは学校のトイレを和式から洋式トイレにかえるべきだと思いました。

答弁(教育長) トイレの改修について、今後、各小中学校の体育館内にある和式トイレを一部、洋式化していくことを検討しております。

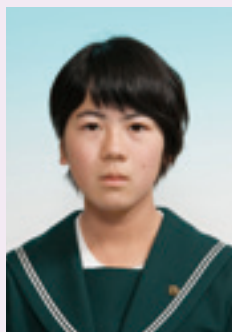
学校の洋式トイレの設置状況については、各階ごとに男女1箇所ずつ、設置しているのみで、その他は、和式トイレとなっております。

できる限り、洋式化を図っていききたいと思っています。全体の洋式化につきましては、今後、校舎の大規模改修の時に、積極的に改修していくこととします。

できる限り、洋式化を図っていききたいと思っています。全体の洋式化につきましては、今後、校舎の大規模改修の時に、積極的に改修していくこととします。

「中学生議会議を振り返って」

倉澤 桜



今回の中学生議会議で議長を務めさせていただきました。最初は緊張し、大人の人たちがたくさんいる雰囲気圧迫されましたが、無事、議事を最後まで終わらせることができました。

この中学生議会議のためにクラス全員が一生懸命、提案や質問を考え、昭和村の発展に繋げよう意識してきました。私たち中学生の声が届くよう、実際にその場に行き調べてみたり、写真等をまとめて納得させるような資料も工夫している班がた

た。全員がこの中学生議会議のた

めに何度も構想を練って成功できるよう努力した結果、みんなとても素晴らしい発表だったと思います。みんながとても有意義な時間を過ごすことができました。その反面、この村の課題が見えてきたと思われま

す。これから、少しでも改善できるよう、私たちの世代が協力していくことが大切だと感じられました。

この中学生議会議が続けられ、将来への希望に貢献できたら良いと思っています。この貴重な経験を生かして今後躍進していきたいと思えます。



地域でがんばる人

中野祭り同志会

会長 大竹万平さん



(中 野)

私たち中野地区には歴史は旧く、春は4月12日、秋は11月12日に十二山神社の祭りがあります。昔は露天商まで出店していたと聞いていましたが、年々寂れてゆき祭りをみて十数年前に有志十数名が集まり発足した会です。紅白の垂れ幕や昇り旗を作り、祭りを盛り上げています。祭り前にはチラシを配り、今では地区外の人も含め200人を超す人で賑わいます。

最初は、おでんと豚汁を用意して餅拾いに来た人たちに食べてもらっていましたが、近年ではおでんと焼きそばを作り、来てくれた方全員に食べていただき、皆さんに大変喜ばれています。餅投げの時には、子どもたちが転ばないように大人との境を設け、安全に楽しく拾えるよう配慮しています。

また、サプライズとして餅の中に当たり券を入れ、春秋によって内容は変わりますがパン・たまご・イチゴ・みかん・菓子・パンジー・白菜等、当たり券が入っている餅を拾った子どもたちの喜ぶ声を聞き、交換する役員の人や参加者全員が笑顔になります。

年2回の祭りですが、これもひとえに祭世話人、同志会、中野地区皆様のご協力の賜と感謝しております。小さな地区の大きな祭りを目指して今後とも歴史と伝統を守り益々地域の発展のために、氏神様として十二山神社の祭りに努力していきたいと思っています。

冬の健康レシピ

(昭和村管理栄養士 田中 梨紗)

材料(4人分)

板こんにゃく…1枚(300g)、鶏もも肉…200g、ごぼう…½本(80g)、人参(中)…½本(100g)、だし汁…300ml、料理酒…100ml、砂糖…大さじ2(18g)、みそ…大さじ2(36g)、ねぎ…少々、白いりごま…適量

作り方

- ①ごぼうは皮をこそげ取り、大きめの乱切りにして酢水にさらす。こんにゃくはひと口大にちぎり、熱湯でさっとゆでる。
- ②鶏肉はひと口大に切る。人参は乱切りにする。
- ③鍋にだし汁、ごぼう、人参を入れて中火にかけ15分程煮る。鶏肉、こんにゃく、酒を加えて10分煮る。アクを取り、砂糖を加えさらに5分煮る。
- ④みそを煮汁で溶いて加え、弱火で5分程煮る。器に盛って、ごまをふり、小口切りにしたねぎをのせる。

栄養価(1人分)

エネルギー：193kcal、塩分：1.3g



こんにゃくと鶏肉のみそ煮

編集室から

12月定例議会も終わり、ホッとしている間にクリスマスやイルミネーションの話題になる時節となりました。こんにゃくや野菜の収穫が終わって、まずは一安心というところではないかと思いますが。暖かいところで忘年会も良いですが、家族サービスで夜のイベントはいかがですか。足利フラワーパーク、榛名湖畔のイルミネーション、長野では、佐久平イルミネーションも幻想的かつ神秘的で感動を与えてくれるのではないかと思います。暖かい支度をして、家族みんなで出かけてはいかがでしょうか。

高橋 隆雄 記

議会広報編集特別委員会

委員長 藤井 貞充

副委員長 高橋 隆雄

委員

永井 一行 横坂 末吉

林 祐司 藤井 照明

兵藤 喜孝 加藤 生